



はじめに

この前書きは、次の項で構成されています。

- [対象読者, i ページ](#)
- [このリリースの新規情報および変更情報, i ページ](#)
- [マニュアルの構成, ii ページ](#)
- [表記法, iii ページ](#)
- [Cisco UCS の関連ドキュメント, v ページ](#)
- [マニュアルに関するフィードバック, v ページ](#)

対象読者

このガイドは、次の 1 つ以上に責任と専門知識を持つデータセンター管理者を主な対象にしています。

- サーバ管理
- ストレージ管理
- ネットワーク管理
- ネットワーク セキュリティ

このリリースの新規情報および変更情報

次の表は、この最新リリースに関するマニュアルでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、このリリースに関するコンフィギュレーションガイドの変更点や新機能の中には一部、この表に記載されていないものもあります。このリリースで新しくサポートされるハードウェアの詳細については、『[Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap](#)』から入手できる『*Release Notes for Cisco UCS C-Series Rack-Mount Servers*』を参照してください。

機能	説明	参照先
VM FEX	仮想マシンファブリック エクステンダ (VMFEX) のサポートが追加されました。	ネットワークアダプタの管理
vHBA の作成	最大 16 個の vHBA を作成するためのサポートが CLI に追加されました。	ネットワークアダプタの管理
Active Directory グループ	Active Directory 権限付与グループのサポートが追加されました。	ユーザ アカウントの管理
拡張された SNMP 機能	SNMPv3 のサポートが拡張され、SNMP トラップ コンフィギュレーションがユーザ インターフェイスで再配置されました。	コミュニケーションサービスの設定
XML API	XML API による CIMC 制御のサポートが追加されました。	コミュニケーションサービスの設定
HTTP リダイレクト	HTTP 要求の HTTPS へのリダイレクションを設定できます。	コミュニケーションサービスの設定

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	概要	Cisco UCS C シリーズ ラックマウント サーバおよび CIMC CLI について説明します。
第 2 章	サーバ OS のインストール	サーバ上のオペレーティング システム (OS) の設定方法を説明します。
第 3 章	サーバの管理	ブート デバイスの順序の設定、サーバへの電力の制御、およびサーバのリセット方法を説明します。
第 4 章	サーバのプロパティの表示	サーバの CPU、メモリ、電源、ストレージ、および PCI アダプタのプロパティの表示方法を説明します。
第 5 章	サーバのセンサーの表示	電源、ファン、温度、電圧、電流、およびストレージのセンサーの表示方法について説明します。

章	タイトル	説明
第 6 章	リモートプレゼン スの管理	仮想 KVM、仮想メディア、および Serial over LAN 接続の 設定方法を説明します。
第 7 章	ユーザアカウント の管理	ユーザアカウントの追加または変更方法、Active Directory によるユーザ認証の設定方法、ユーザセッションの管理 方法を説明します。
第 8 章	ネットワーク関連 の設定	ネットワーク インターフェイス、ネットワーク設定、お よびネットワークセキュリティの設定方法を説明します。
第 9 章	ネットワークアダ プタの管理	ネットワーク アダプタを作成、設定、および管理する方 法を説明します。
第 10 章	コミュニケーション サービスの設定	HTTP、SSH、IPMI、XML API、および SNMP によるサー バ管理コミュニケーションの設定方法について説明しま す。
第 11 章	証明書の管理	サーバ証明書を生成、アップロード、および管理する方 法を説明します。
第 12 章	プラットフォーム イベントフィルタ の設定	プラットフォーム イベント フィルタを設定および管理す る方法を説明します。
第 13 章	CIMC ファーム ウェア管理	ファームウェア イメージを取得、インストール、および アクティブにする方法を説明します。
第 14 章	ログの表示	CIMC ログとシステムイベント ログのメッセージを表示、 エクスポート、およびクリアする方法を説明します。
第 15 章	サーバユーティリ ティ	サポートデータをエクスポートする方法、BIOS をクリア または回復する方法、サーバの設定を出荷時の初期状態に リセットする方法、設定をバックアップする方法、および 管理インターフェイスをリブートする方法について説明し ます。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	用途
bold フォント	コマンド、キーワード、およびユーザが入力したテキストは、 bold フォントで示しています。
<i>italic</i> フォント	ドキュメント名、新規用語または強調する用語、値を指定するための引数は、 <i>italic</i> フォントで示しています。
courier フォント	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされます。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!、#	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注) 「注釈」です。



ヒント 「問題解決に役立つ情報」です。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

「時間の節約に役立つ操作」です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。



警告

「警告」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。

Cisco UCS の関連ドキュメント

ドキュメントロードマップ

Bシリーズのすべてのマニュアルの完全なリストについては、次の URL で入手できる『Cisco UCS B-Series Servers Documentation Roadmap』を参照してください。 <http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/b-series-doc>

Cシリーズのすべてのマニュアルの一覧については、次の URL から入手できる『Cisco UCS C-Series Servers Documentation Roadmap』を参照してください。 <http://www.cisco.com/go/unifiedcomputing/c-series-doc>

他のマニュアルリソース

BシリーズとCシリーズのすべてのマニュアルが含まれる ISO ファイルは、次の URL で入手できます。 <http://www.cisco.com/cisco/software/type.html?mdfid=283853163&flowid=25821> このページから、[Unified Computing System (UCS) Documentation Roadmap Bundle] をクリックします。

ISO ファイルは主要な各マニュアルのリリース後に更新されます。

マニュアルの更新通知を受信するには、 [Cisco UCS Docs on Twitter](#) をフォローしてください。

マニュアルに関するフィードバック

このマニュアルに関する技術的なフィードバック、または誤りや記載もれなどお気づきの点がございましたら、HTML ドキュメント内のフィードバックフォームよりご連絡ください。ご協力をよろしくお願いいたします。

